

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:R4年 1 月 20 日

事業所名:アモル北別府

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	寝たきりマットの利用児が多い日は狭い。机を折りたたみ式にする等して空間スペースの確保に繋げている。	はいが5人、、わからないが1人	常に部屋の整理整頓をしている。
	2 職員の適切な配置	管理者・支援員・看護師と適切な設置をしている。	はいが5人 わからない1人	引き続き継続
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	ほぼ出来ている	はいが4人、、わからないが2人	転倒に注意してマットなどで工夫したり、見守り継続。仕切りを置くなどして環境・構造を調整していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	特に今は感染対策強化の掃除や換気を徹底している。	はいが5人、わからないが1人	引き続き継続
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員間で情報状況を行い、日々改善に取り組んでいる		"
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していないと思う		今後の検討
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	確保している。PTやナースなど活用		引き続き継続
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	日々行っている。電話や面談の利用。または普段の送迎時に定期的に話を行い、ニーズを汲み取っている。	はいが6人	"
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	実施している。個別・集団それぞれの支援を作成している。		"
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施している		"

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 （続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施している	はいが6人、	〃
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	実施している。日々ミーティングを行い、相談することでプログラムの立案を行っている。		〃
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	実施している。長期休暇は特に公園等へ行ったり、普段の平日に出来ない活動を取り入れている		継続支援。今後も時間を有効に利用して支援していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	実施しているが、重心児童は難しいので固定化もあり、思案中。知的では固定化しないよう様々な人の意見を取り入れ、活動を決めている。		〃
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々実施している		〃
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	日々実施している。口頭、申し送りノートなど利用。		〃
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	実施している		〃
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施している。毎日の申し送り時に情報交換をしたり随時話し合っている。		〃

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	実施している		〃
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	学校や支援センターと連携し情報共有している		〃
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	保護者と連携して指示書の変更や情報共有している		〃
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	対象児なし		今後また情報共有していく
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	実施している		引き続き継続
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	実施している		〃
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ等で現在実施出来ていない	わからない	機会があれば検討する
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施していない	〃	必要もあると思う。今後相談の上検討。
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時済、その都度必要な時、実施している。	理解している	引き続き継続

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施している	実施している	〃
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	全員は出来ていないが実施している。送迎時、随時支援している。	はいが5人 いいえ1人 わからない1人	親の悩みに寄り添い、引き続き継続したい。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	電話や送迎時、面談などの時に実施している。	はいが多数。	引き続き継続
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	実施している。	はいが多数。	引き続き継続、情報共有。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	行っていない。	コロナにより行えていない。	今後、必要、希望があれば検討。今後茶話会を実施予定。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	実施している。意見を受け入れ、対応している。	はいが多数。	引き続き継続
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	実施している	はいが多数。	〃
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	実施している。毎月保護者向けにレターを発信している。随時変更点があれば手紙にて案内している	はい4人 いいえ1人 わからない1人	〃
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	出来ている。SNS等個人情報の取り扱いについては契約時に保護者に確認をとっている。	はいが多数。	〃
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	実施している。コロナ時の対応も手紙にて案内する。	はいが多数。	〃

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	実施できていない。	はいが多数。	今後早急を実施する予定でいる
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	実施している。研修へ参加している		引き続き継続
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、身体拘束を行う子どもはいないが、契約時に書類等で説明済み		〃
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	実施している。		〃
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	日々、実施している。		〃